



VSUは犯罪被害者をどのように支援していますか？

カリフォルニア州司法省被害者支援ユニット (VSU) は、被害者・生存者およびそのご家族に、適切かつ個々の状況に合わせた支援資源を紹介することで、支援とエンパワーメントに尽力しています。

AB 60法に基づき、カリフォルニア州司法省は「マーシーの権利とリソースカード」を更新し、修復的司法に関する情報を提供しています。

リソース

被害者および支援機関向けのvsu刊行物には、以下のものがあります。

- 被害者支援パンフレット
- マーシーのカード
- ネイティブ・アメリカン向けマーシーのカード
- 上訴と被害者の権利
- 性的暴行サバイバーのためのガイド

これらの資料およびvsuに関する詳細情報は、印刷物および以下のウェブサイトから入手できます。
oag.ca.gov/victimservices/resources。



VSUは、修復的司法プログラムや「マーシー法」に基づく被害者の権利に関する情報やリソースを提供し、犯罪被害者を支援します。下記までお電話または書面でお問い合わせください。

カリフォルニア州司法省 被害者支援課

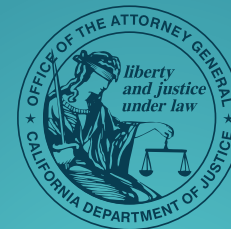
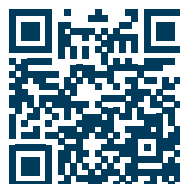
✉ 1300 I Street
P.O. Box 944255
Sacramento, CA 95814

☎ (877) 433-9069 (フリーダイヤル)

💻 oag.ca.gov/victimservices/contact

最新の修復的司法に関するリソースについては、
当ウェブページをご覧ください

OAG.CA.GOV/VICTIMSERVICES/AB60



C A L I F O R N I A

DEPARTMENT OF JUSTICE

被害者支援課

修復的司法

議会法案第60号 (AB 60)



AB 60とは何ですか？

- 2023年10月に法制化された州議会法案 (AB) 60は、犯罪被害者・サバイバーに対し、地域社会ベースの修復的司法プログラムや手続きの利用可能性について、可能な限り早期かつ頻繁に通知を受ける権利を認めています。
- 修復的司法プログラムは、地域社会、郡立拘留所、少年収容施設、およびカリフォルニア州矯正更生局 (CDCR) を拠点として実施される場合があります。
- 修復的司法プログラムやプロセスへの参加は、すべての当事者にとって任意です。

修復的司法とは何ですか？

- 修復的司法とは、個人や集団によって引き起こされた被害を修復しようとするプロセスです。
- このプロセスでは、被害者や生存者が、加害者に対して被害がもたらした影響を伝え、その加害者に質問を投げかけることがあります。
- これにより、被害をもたらした個人や集団に責任を自覚させることができます。
- 修復的司法は、先住民の慣習に根ざし、そこから発展した地域社会に基づく実践です。

修復的司法はどのようなものですか？

修復的司法の実践にはさまざまな形態があります。以下に、利用可能な実践例をいくつか挙げます。

被害者と加害者の対話 (VOD)

このプロセスでは、訓練を受けた中立的な調停者が、被害者・サバイバーと加害者との間の自発的かつ秘密厳守の面会を促進します。このプロセスの中で、被害者・サバイバーは犯罪が与えた影響を伝え、質問をし、加害者と対話を行うことができます。

ヒーリング・サークル

これは、グループでの対話を促す、体系化されたファシリテーターによるプロセスです。被害者やサバイバーが、他のサバイバーや地域住民のグループに対して、自身の体験や被害が与えた影響について語る場となることもあります。その結果として、支援を得たり、コミュニティを築いたり、直面している問題に対するグループとしての解決策を見出したりすることが可能です。

被害者影響パネル (VIP) または代理対話

これは、サバイバーが自発的に、加害行為を行い有罪判決を受けた人々のグループに対して、被害がもたらした影響を共有する、構造化されファシリテーターが進行するプロセスです。このパネルの目的は、将来の被害を防ぐための行動変容を促し、自らの行動がもたらした影響を理解させ、共感の心を育むことにあります。

修復的司法はいつ行われるのですか？

- 修復的司法は通常、刑事告訴が行われる前、あるいは有罪判決後の段階で行われます。
- 事件の公判前手続きや公判段階では、修復的司法が利用できない場合があります。

修復的司法プログラムを選ぶ際のポイント

修復的司法プログラムへの参加は、自発的かつ秘密厳守で、無料で、被害者中心のものです。修復的司法プログラムに関心をお持ちの方は、ご自身に適しているかどうかを判断する際に、以下の点を確認してください。

- サービスが被害者中心であり、トラウマに配慮したものとなっていること
- 再トラウマ化を軽減または防止するための手順や実践が整備されていること
- プロセス全体を通じて、継続的なコミュニケーションや状況確認などのサポートが提供されていること
- 関係者全員の身体的・精神的な安全を確保するための手順が整っていること
- 関係者全員の尊厳と尊重が保たれていること
- 対話を支援・促進するための訓練を受けたスタッフが配置されていること
- いつでも考えを変えて参加を終了できること
- サービスが秘密厳守であり、無料であること

さらに、被害の原因となった収監中の個人と面会することを選択した場合、移動費を機関が負担してくれるかどうかを確認してください。

お住まいの地域で修復的司法プログラムを見つける方法

お住まいの地域で修復的司法プログラムをお探しの方は、VSUまでお電話 ((877) 433-9069) またはウェブサイト (oag.ca.gov/victimservices/contact) よりお問い合わせください。

